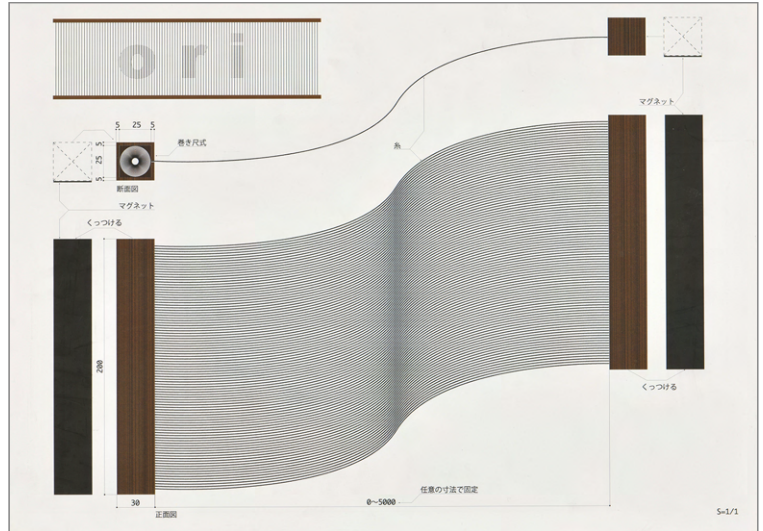




No. 20230647



デザイン画

作者名 **本石 颯真** (モトイシ ソウマ)

作品名 **ori**



空間イメージ図

### 想定する空間

住宅、オフィス、店舗、  
ホテルなど

### デザインコンセプト

布を織るために使用される機織り機から立案。本来、機織り機は経糸と緯糸によって布が織りなされるが、これを空間に落とし込む事で、新たな空間を織りなすことを提案する。経糸は ori、すなわち糸で、緯糸は人である。経糸である ori で分節された空間に緯糸である人が踏み入る事で光や影、糸の重なり、見え隠れする人々等の様々な事象によって空間に動きが生じ、有機的な空間が織りなされる。ori は糸を収納する巻き尺式の箱型の部品、経糸、経糸を繋ぎ止めるもう一つの部品から構成される。使用方法としては床から天井にマグネットで部品を固定させ、糸を貼り合わせる。マグネットを任意の位置に取り付ける又は既存のマグネットが固定できる場所があれば、自由に ori を配置することが可能で壁面のアクセントやパーテーションとなり得る。経糸の長さは最大5000mmで、住宅の平均天井高約2400mmに対し余裕を持たせる事で壁面に沿って斜めに引き伸ばしたり、店舗等の天井高にも対応可能にした。機織り機が多様な糸に変えられるように ori も経糸を好みの糸に変化させることが可能である。手軽に、自由に空間を一新する事ができる ori は新たなインテリアライフを実現させる。